

細谷小学校の目指す児童像



やさしく
つよく
かしこく

希望の泉



細谷小学校学校だより

令和6年9月発行 第5号

宇都宮市立細谷小学校

校長 猪瀬 寿代

実りの秋



41日間の夏休みが終わり、8月30日（金）から1学期後半が始まりました。今年の夏も記録的な猛暑で思うような活動ができない場面もあったかと思いますが、おかげさまで子供たちは「頑張った」と言える充実した夏休みを過ごすことができたようで、夏休みの課題や作品を友達と見せ合ったり、思い出を伝え合ったりしていました。

まもなく10月、令和6年度もいよいよ、1学期のまとめの時期を迎えました。夏休み明けの朝会では、「目標達成のために、次に頑張ることをはっきりさせて諦めずに続けること」

「健康な体と心を保つために、自分の身体と心を大切にすること」についてお話ししました。子供たちは、4月に立てた目標を達成するために、一生懸命に学習活動や係活動等に取り組んでいます。漢字・計算オリンピックも、金メダルを目指して努力している姿がたくさん見られ、その頑張りに感心しました。

これまでの努力が実を結び、大きな成果となって達成感や充実感を得られるよう、それぞれの学年にふさわしい学習と生活の習慣が身に付いたかを振り返り、十分ではなかったところを補いながら、支援に努めてまいります。

台風の影響で、親子クリーン活動の中止や登下校時の心配等を余儀なくされましたが、ご理解ご協力ありがとうございました。今後も、安全を第一に進めてまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。また、9月に入ってから、発熱や風邪、感染症り患により、体調がすぐれない子や欠席者が増えてきました。保護者の皆様には、引き続き、お子様の登校前の健康観察や体調管理等について、ご協力の程よろしくお願いいたします。



第1回「オープンスクール」開催

9月11日(水)の第1回オープンスクールには、大勢の保護者の皆様や地域の皆様にお越しいただき、ありがとうございました。教室に入りきれず、廊下から参観される方もいらっしゃり、ご不便をおかけしましたが、学校は基本的にいつでもオープンとしていますので、授業参観日以外でお子様の様子を見に来たい場合には、事前に担任にご連絡ください。



夏休み作品整理ボランティア

9月4日(水)、子供たちが夏休みに取り組んだ各種コンクールの作品を整理し、出品するための作業をひまわりクラブ(学校支援ボランティア)の方を中心に行っていただきました。お忙しい中、また残暑厳しい中、多くの作品の取りまとめ、ありがとうございました。



収穫の秋 稲刈りを行いました

2年生と5年生が、地域協議会長の田村勝己様所有の細谷小田んぼで、黄金色に実った稲の刈り取りを行いました。安全な稲刈りの仕方について指導を受けた後、子供たちは、一株ずつ株の根元をしっかりとにぎり、のこぎり鎌でザクザクと刈り取っていました。収穫した新米は、10月の給食でいただく予定です。



4年 子ども総合科学館出前授業

9月3日(火)、子ども総合科学館の職員の方による「星と宇宙の話」の出前授業を行いました。現在、子ども総合科学館は大規模改修のため休館中ですが、体育館を暗くし、スクリーンにプラネタリウムのような画像を映して説明してくださいました。これから星がよく見える季節になります。ぜひご家族で星空観察を試みてください。



3年 歯の健康教室

9月5日(木)、3年生が歯の健康教室を行いました。2校時は各クラスで歯科衛生士の皆様に歯の磨き方をご指導いただき、3校時は学年全体で学校医の高山先生のご講話を聞きました。明るい笑顔で健康な生活が送れるよう、ご指導いただいたことを続けていってほしいです。



なかよし班活動

9月4日(水)、なかよし班ごとに、校庭や教室に分かれて、ドッジボールやドロケイ、文づくりや椅子取りゲームをして遊びました。6年生が中心となって進め、他の学年の友達とも楽しく遊ぶことができました。



宮っ子チャレンジウィーク

9月9日(月)から1週間、陽西中学校の4人の生徒が、社会体験学習をしました。各学年に所属し授業補助を行ったり、図書館業務や学校業務も体験したりしました。また、6年生に向けて中学校生活の紹介やアドバイスも行いました。



お知らせ

◇ 運動会について

・10月19日(土)に開催いたします。観覧人数の制限はしませんが、立ち見にての応援をお願いいたします。また、午前中開催とし、閉会式・後片付け後に昼食を食べずに学年下校となります。ぜひ、お子様の下校班に付き添って帰宅していただけますようお願いいたします。詳細につきましてはさくら連絡網で配付しましたお知らせをご確認ください。

◇ 「細谷小学校応援基金」の活用について

・細谷小学校地域協議会でご承認をいただき、「細谷小学校応援基金」から、各学年の学級文庫用に本を購入させていただきました。できるだけたくさんの冊数をそろえられるよう新古書店を活用しました。発達段階に応じた本を学年の職員が見繕い、新品に近い古本を安い値段で購入することができました。早速、子供たちは新しい内容の本を手にとって読んでいます。